

2018年6月8日

ドイツの自動車用防振ゴム拠点 SRK-GER で R&D センター起工式

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 社長：松井徹）は、自動車用防振ゴムの研究開発・販売子会社、SumiRiko AVS Germany GmbH（略称：SRK-GER、ドイツ・ヘッセン州）で、新設する研究開発棟「SRK-GER R&D センター」の起工式を執り行いましたので、お知らせいたします。



起工式で工事の無事を祈る出席者

同センターの新設は、世界的な技術革新に寄与し、欧州自動車メーカーを中心とする新たなニーズに応えるため、住友理工グループがグローバル・システムサプライヤーとして飛躍するロードマップの重要な通過点と考えています。またセンターでは従来の研究開発に加えて、今後はさらに電動車における内装品の快適性能を高めるシステム開発などにも取り組み、新商品の創出につなげます。

5月下旬に開いた起工式には、SRK-GER 関係者らが臨み、当社取締役 常務執行役員（防振事業本部長）の松岡勉が「我々はこの地を、住友理工グループの欧州における自動車用防振ゴムの R&D（研究開発）拠点として、さらに発展させていきたい」とあいさつ。執行役員 棚橋洋昭（SRK-GER CTO）や常務執行役員 オラフ・ハーン（SRK-GER CEO）が続き、その意義を強調しました。

自動車産業における「100年に一度の大変革期」と言われる今、電気自動車（EV）や自動運転などの技術革新・新製品の開発は日々加速しています。住友理工グループは、自動車用防振ゴムのマーケットリーダーとして欧州自動車メーカーの動きやニーズを的確にとらえ、次世代自動車向けの新商品開発を推し進めるためにも、この新センターの設立を大きな契機として、欧州市場でのさらなる躍進を図ってまいります。

<新研究開発棟の概要>

名称 : SRK-GER R&D センター
所在地 : Karl-Winnacker-Straße 22a, 36396 Steinau an der Straße, Germany
(SRK-GER 敷地内)
延床面積 : 約 4700 m² (開発部門オフィスおよび試作・初品・試験棟の計 2 棟)
投資額 : 約 10 百万ユーロ
竣工時期 : 2019 年 9 月 (予定)

<SRK-GER の概要>

名称 : SumiRiko AVS Germany GmbH
所在地 : Karl-Winnacker-Straße 22a, 36396 Steinau an der Straße, Germany
事業内容 : 自動車用防振ゴムの研究開発・販売
資本金 : 5.25 百万ユーロ (出資比率: 住友理工株式会社 100%)
設立 : 1999 年 11 月
従業員数 : 約 260 人 (2018 年度)



以上

--- 住友理工について ---

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制震部品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。23ヶ国106拠点に広がるグローバルネットワークを活用して、世界中の人々の安全・快適・環境に貢献する“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋

tel 052-571-0259 e-mail kouhou@jp.sumitomoriko.com <http://www.sumitomoriko.co.jp/>